

平成30年7月豪雨（西日本豪雨）復興支援 活動報告書

被災支援ボランティア団体
「おたがいさまプロジェクト」 大竹 修

ひょうご若者被災地応援プロジェクト事業
復興支援ボランティア・ツアー特別編「神戸から真備へ」が終了しましたので、ご報告致します。

記

活動日時	2019年11月03,04日（日,祝）
活動場所	岡山県倉敷市真備町
ボランティア数	10名（社会人2人、学生8人）
活動内容	1.子ども支援 2.見守り訪問／サロン活動 3. 農家支援 4. 交流会

1.子ども支援

場所・時間	①岡田仮設住宅	②園小学校
作業時間	6時間（10時～16時）	3時間（9時～12時）
受益対象者数	15名	100名
作業内容	①ハロウィンイベントレクリエーション等 ②児童館「キッズカーニバル」のお手伝い	
詳細	①仮設住宅の集会所にて子供向けレクリエーション <活動の成果> 1.ストレスを発散し、子供たちの不安や悲しみを取り除き、生きる強さに昇華させることができた。 2.子どもたちが地域住民と触れ合うことで社会性を伸ばすことが出来た。 3.日頃遊ぶ場所が少ない子どもたちのために楽しみを与えることが出来た。  (ホットケーキを作ってる子どもたち)  (プレゼントをもらって記念撮影)	
詳細・情報共有等	【社会（大人）を通して成長する場を】 大人と一緒に楽しめるイベントを企画。親以外の大人と接することで社会性や道徳心を伸ばす事が出来る。地域活性にもつながる大事な活動なので、今後も積極的に行っていく。 	

	②真備児童館主催「キッズカーニバル」のお手伝い <活動の成果> 1.地域コミュニティの向上を図ることができた 2.地域施設との連携強化につながった 【復興を求めて】 昨年は行うことができなかったイベントを盛り上げる事で、被災者に明るい未来を灯すことができた。 真備児童館は来年春に復旧する事が決まっており、今回のご縁でリニューアルイベントのサポートなど今後に繋がる活動となった。 
--	--

2.見守り訪問／サロン活動

場所・時間	①岡田仮設住宅
作業時間・ボランティア数は1ー①と同様	
受益対象者数	約50名
支援・協力団体	石橋様（物資提供）、「楽らく」かよ様（資機材提供）
作業内容	見守り活動、サロン活動（足湯・お茶会）
詳細	①仮設住宅全てに訪問。悩み、困りごと等の聞き込み調査を行った。 <活動の成果> 1.一軒一軒訪問し、一人一人、違う心の問題を傾聴する事で、悲しみや怒り、寂しさからの解放、孤独死や引きこもりなどの抑制活動を行った 2.困り事、依頼事を「災害支援ネットワークおかやま」「まびシェア」、倉敷市などに情報提供し、生活の現状や改善に役立てることが出来た。  （子どもと一緒に訪問活動を行えた） ①キャンドル作り、お好み焼き会などの参加型イベントを行った。 <活動の成果> 1.被災者同士の良好なコミュニティ形成の一助となった。 2.イベントを楽しみながら、傾聴を行い、被災者の喜びや悲しみ、怒りに寄り添うことが出来た。 3.子どもイベントを同箇所で行い、全世代が楽しみ、会話が出来る場所を提供した。 4.聞き取りした内容は全てHP等に掲載。他団体に報告するなどシェアを行なった。 

【子どもたちという地域の宝と一緒に生きていく。】

地域の子どもと大人が自然に交流出来るなイベントを企画。最終的に支援団体がいなくなった後でも、**全世代を含めたより良い地域コミュニティが出来るサポートが出来た。**



———被災地の言葉———

1. 岡田仮設住宅（訪問回数 8 回）

「皆で作るイベントはやはり楽しい。企画してくれてほんとにありがとね」（70代・女性）

「大人までプレゼントをもらえて、本当に嬉しかったです。みなさんがいるから笑顔でいられます」（60代・男性）

（現地のママさんから頂いたコメント）

しゅうさんお疲れさまです🌟
今日は 朝から夕方まで
楽しいイベントを開催してくれ本当にありがとうございます。とても楽し
かったです!!
最後はステキなプレゼントまで本当にありがとうございます🙏

お好み焼きにホットケーキ
娘があんなに沢山食べたのは久し振りデス!!
しゅうさんやお兄さんお姉さん達が本気で沢山遊んでくれ
お腹がバコバコになったのも
ある思うんですけど
きっとみんなでワイワイ食べると 楽しくてまた違うんでしょうね😊

今日は、皆さん相当疲れたと思います💦
ゆっくり休んで下さいね🌸

真備の為に楽しい1日をつくってくれ本当に感謝でいっぱいです。
ありがとうございました🙏

3. 交流会

場所	服部地区 宿泊施設
作業時間	2時間
作業内容	意見交流会
支援・協力団体	「真備写真洗浄@あらいぐま岡山」様（場所提供・作業指示）

詳細・情報共有等

①真備の現状や課題などの意見交流会

地域支援団体の真備写真洗浄福井圭一様、まびシェアの永田あい様、竹あかり出井徹様と、ボランティアを始めたきっかけや、真備の現状や課題などを話して頂いた。

<活動の成果>

- 1.現場の生の声を聞くことで、復興へのより深い考察に至った
- 2.地域支援団体との連携を強化することに繋がった

【心ある方たちとの交流】

当時の悲しみ、そして今の復興への希望を丁寧に教えて頂き、熱心に聞いている学生たち。これからも無機質な活動ではない心の通ったボランティアを目指したい。



【所感】

<続けていくことの価値>

今回で16回目を迎え、被災者、地域住民、そして支援団体の方と、良好な関係を築き上げることが出来ています。

真備児童館さまのお手伝いなどで児童館主催の大切なイベントにもお手伝いする事ができました。その時にいつも参加してくれる子どもたちが聞きつけて遊びにきてくれたことが何より嬉しい出来事でした。



<子どもたちの為に、より良い地域を作る>

会うたびに、心をひらいてくれる子どもたち。嬉しくなるとともに、僕たちがいなくなった後の事を考え、今のうちから地域コミュニティを向上させる必要がある、そう使命感が湧いてきます。



今回は子どもたちにも見守り訪問に参加してもらいました。今後も一緒に何か築き上げるイベントにしていきたいと思います。

最後にこのような機会を頂けたひょうごボランティアプラザさま、ご協力頂いたあらいぐま岡山様、まびシェア様、竹あかり様、つむぎママ様、楽らくのかよさま、真備児童館さま、そしてボランティアの皆様に、心より感謝をお伝えしたいと思います。

本当に有難うございました。
おたがいさまプロジェクト代表 大竹



復興支援ボランティアツアー 特別編 Vol.01

2019.11.03-04

📍神戸から🏠真備へ

活動報告 9/9 ひょうご若者被災応援プロジェクト

本事業は「ひょうご若者被災応援プロジェクト」の助成事業です。「ふるさとひょうご寄付」にご寄付して頂いた暖かい皆さまのおかげです。

【今後の活動について】

12月21日・・・復興支援ボランティアツアーVol.17

【参加者からの感想9件（回収率100%）】



被災地に実際に行くということをしたのは今回が初めてで、仮設住宅の様子や住民の雰囲気を感じ取れてすごく良かった。

また機会があれば参加したいと思う。
初参加/大学生

子供達2人から話しかけてくれた。焦げたマシュマロを渡してくれた。さくらちゃんが私の似顔絵のホットケーキを支えてくれてとても嬉しかった。またシールもたくさんくれるなど真備の方は温かい人が多いなと感じた。

もっと積極的に関わられるような人になりたい

大学生/学生メンバー



今回初めてこういったボランティアに参加しました。

実家が愛媛で、この災害も愛媛で被害があり興味を持ちました。

子供達も大人の皆さんも明るく優しく接して頂きありがたかったし、暖かい皆様の人柄にまたここに来たいと思いました。 大学生/初参加



今回は特に人が集まり盛り上がったことはもちろんであるが、1人1人全員とは話すことができなかった。

しかし子供達が元気に話しているところを見ると、大人もみんな笑って頂けたり、真ん中に来て近くにこようちして頂くことが多々あったので、今回は企画内容が盛りだくさんで、笑顔にできる機会が多くてよかった。私が元気をもらったように感じる。 大学生

子供から大人の方まで笑顔でホットケーキ作りやお好み焼き作り、アロマキャンドル作りなどに参加して下さり、こちらも笑顔になりました。

地域の方々が楽しめる場所コミュニケーションが取れる場所があるとすごく元氣になれるものなのかと感じました被。 災された方々の力になることができていると嬉しいです。 社会人/社会人メンバー





初めてで、不安だらけだったのですが、仲良くなれてよかった。こういうイベントに初めて参加することで、興味を持ってくれた子が、次の予定を忘れそうなので紙に書いて欲しいと予定を書いて渡しました。

最後のプレゼントの写真を撮る時におばあちゃんが足握手してくれたのが個人的に嬉しかったです
大学生/学生メンバー

災害が価値観が変わり、余分な部屋など減らし和室など極力しないようにしているという話は印象的でした。また別の型は和室は欲しくてもお金がないという方もいて非常に切実な思いをしているのだと感じました。

大学生/学生メンバー



岡田は元から集まりが良かったが今日は過去一だったと思う。子供のサポートをおじいちゃんおばあちゃんが率先されていて、子供とのコミュニケーションの量が初めて来た時よりも確実に多くなっていると感じた。帰り際に今日は本当に助かったよ。楽しかったよとおじいさんに言っていたことが嬉しかったですし、冗談を言ってくれるようになったりして近くなってるような感じがしました。
大学生/学生メンバー

2回目の参加で、前回の写真洗浄、市場仮説住宅に行った時ですが、最初はどんな場所かと、とても気になっていましたが、色々なお話を聞いたので、福島に帰ったら今回学んだことを一つの勉強として広めて少しでも復興できるようにしたいです。

高校生/学生メンバー

